

安保・戦争国会粉碎へ!

2015年7月2日
No.305

Tel 03-3651-4861
mail_cn001@zengakuren.jp
http://www.zengakuren.jp/

全学連(斎藤郁真委員長) 書記局通信



武田君処分撤回裁判不当判決弾劾！ 怒りの7・15国会一日行動へ！

6月29日、武田君の無期停学処分撤回を求める民事裁判で全く不当にも東京地裁民事第25部・矢尾渉裁判長は請求棄却の決定を下した。

判決は昭和女子大事件判例をも持ち出して、武田君が「静ひつな教育環境を侵害」したとして、御用学者・大久保利晃への抗議も飲酒規制反対のキャンパス集会も「授業妨害」「迷惑行為」で片付けられている。

一方で武田君への不当な入構チェックや鈴木良則（当時の学生センター長）による「有形力の行使」＝暴行（2012年6月、文化連盟ブログ参照）を認定した。しかし「そのことを考慮に入れても処分は裁量権の範囲内」であるという度し難い内容だ。

そもそも戦争や原発を推進する大学が行う授業が「静ひつ」に行われていること自体おかしい。それに対して武田君は怒って立ち上がったのであり、「静ひつな教育環境」など粉碎あるのみだ。

総括集会で鈴木達夫弁護団長は「『静ひつな環境』で学問は成り立たない。大学を騒然たる状況に叩き込もう。」と檄を発した。



裁判後、弁護士会館で団結ガンバロー

武田君は「安倍政権の戦争法案と一体の反動判決であり、控訴して闘う。7・15の爆発で反撃する。」と決意をみなぎらせた。ご家族や闘う仲間からも不当判決への怒りのアピールが発せられた。

法大当局・裁判所・国家権力一体となった処分攻撃を打ち破る力は職場・キャンパスでの団結した闘いであり、何より韓国・民主労総と連帯して日本でもゼネストを巻き起こすことだ。

7・1法大デモ-国会行動の高揚をバネに、7・15国会包囲一日行動に総決起しよう！

【当面する行動方針】

●安倍をとともに倒そう！ 7・5大集会

～「7・1 集団的自衛権閣議決定」一周年 改憲・戦争・原発・首切りのABE TAOSE!～

7月5日(日) 13時～ 東京・ニッショーホール(消防会館2F)にて

【主催】許すな改憲！ 大行動(改憲・戦争・原発・貧困許さない大行動 <http://yurusunakaiken.com/>)

●“民主労総第2波ゼネスト連帯!” 7・15国会包囲一日行動

7月15日(水) 9時から終日：国会前にて座り込み

12～13時：霞が関・国会デモ(11時半に日比谷公園霞門に集合)

15～17時：衆議院第二議員会館前にて集会と座り込み

【主催】全国労働組合交流センター／全学連



●武田雄飛丸君「暴行」でっち上げ裁判控訴審・第1回

9月10日(木) 13時半～ 東京高裁にて ※傍聴券配布のため、13時までに裁判所入口脇に集合してください。